



所沢市議会議員

VOL 84 令和5年11月号

だれ一人見捨てない政治。

# 赤川ようじの 市政リポート

〒359-1151 埼玉県所沢市若狭3-2383-25  
TEL:04-2947-3965 FAX:04-2947-3966 メール:tokorozawa@y-akagawa.jp

赤川ようじ公式ホームページ  
[y-akagawa.jp](http://y-akagawa.jp)



新市長誕生で市民の声が届く市政へ

9月議会報告

所沢市内小中学校の給食無償化 1 8歳までの医療費の無料化、保健所設置も実現する。

10月22日の市長選挙で、小野塚新市長が誕生しました。高齢者、障がい者の活動助成小中学校体育館へのエアコン設置、育休退園廃止などこれまでの市の方針とは大きく舵取りが変わります。エアコン問題、育休退園問題など長い間の苦難を乗り越え、高齢者支援、子育て支援、障がい者支援、市長タウンミーティング毎月開催など市民の声が届く市政へ向けてご期待ください。これまでの議会での提案を小野塚市長の公約と共に実現に向けて努力してまいります。9月議会では補正予算と条例改正などすべての議案が可決されました。その中でも意見書提出と障がい者差別解消条例改正やその他の活動を報告させていただきます。

従来型保険証の存続を求める意見書提出

「マイナ保険証」の完全実施のため国は現在使用されている紙の従来型保険証を来年10月に廃止する事を計画しています。しかし、「マイナ保険証」が他人の個人情報と間違って紐づけられたり、様々な問題が続出しており、特に保険証は処方箋など命に関わることも考えられます。現在全国平均でマイナ保険証の加入率は74%となっており、国も自治体もこの不安を払拭するため、いったん立ち止まってシステムを総点検すべきで同時に医療を受ける権利を保障するものとして現在の健康保険証を存続すべきです。高齢者施設からは、入所者のマイナンバーカードや暗証番号を管理できないという声も上がっており、セキュリティを確保した上で、健康保険証とマイナンバーカードを一体化し、希望する人がマイナンバーカードを取得して、健康保険証としても利用すること自体は否定しませんが、国民皆保険の下、誰もが必要なときに、必要な医療が受けられる体制を堅持するため、システムの総点検と健康保険証の存続がされるよう強く要望しました。また「インボイスの延期を求める意見書」「福島原発における処理水放出中止を求める意見書」も提出しました。残念ながら議会運営委員会で否決され国には届きませんでしたが、これからも市議会に提出ていきます。

## 障がい者差別禁止条例改正、合理的配慮が義務化へ

障がい者に対する差別を禁止する条例「所沢市障害のある人もない人も共に生きる社会づくり条例」の一部改正案が全会一致で可決されました。これまで、市の条例では障がい者が何らかの助を求める時、社会が当然行わなければならない配慮、合理的配慮を行うのは努力義務でした。それが国の法律改正を受けて、「事業者は、障害のある人に合理的配慮をしなければならない」と義務規定になります。事業者の中には市も入り具体的に来庁者への筆談やタブレットを使った、視覚、聴覚障がい者への対応、精神障がい者への対応も質しました。市は来年の4月からのこの条例施行に向けて、他の事業者の模範になるよう十分準備するように意見を述べました。

## 滝山病院問題、関係機関に要望書を提出、現地調査

10月10日 10：30分 「滝山病院問題を考える市民と議員連絡会議」メンバーとして厚労省での要望書提出に立ち会いました。また13：00分から同病院のある八王子市役所にも要望書を提出、14：30分 滝山病院を訪れ、申し入れ書を手渡す予定でしたが、敷地に入るのを断られました。1時間あまり、病院側と交渉後、16：40分 東京都にも要望書を提出しました。その後の記者会見を行い、マスコミにも実態解明を訴えました。滝山病院問題では所沢市民が家族の同意なしで強制入院させられ、市職員が書類送検されており、まだその後どうなったのか分からぬ状態です。弁護士より市へ調査要望ありましたが、市は法律的に問題ないとしています。虐待問題でマスコミにも取りあげられ、まだ100名を超える患者が入院しており、病院の中がどのようにになっているのかまったく分からず、八王子市も東京都も厚労省もほとんど何も行っていません。この問題は障がい者に対する人権問題であり、日本の精神医療の深い闇となっており、今後議会でも質していきたいと思います。



## 市政報告会を開催しました。

10月22日（日）午後2時、所沢西武百貨店8階バンケルームにて市政報告会を行いました。9月議会と活動の報告、市民の方の意見をお聞きしました。

高齢者の方からは、ところバスの利便性の課題や子育て世代の方からは、やはり待機児童の問題、そのための保育士の待遇改善の要望もいただきました。これまで議会で訴えてきましたが、市長も交代し今度こそ、だれ一人見捨てない、市民の声が届く市政実現のため力を尽くしていきます。

